

教科名	外国語	科目名	英語基礎
対象	科目選択者のみ	年次	1
添削指導(回)	6	面接指導 (単位時間)	8
単位数	2	備考	学校設定科目
教科書・補助教材等	・英語基礎テキスト(初級・中級) ・自作プリント		
学習の目的	中学英文法の基礎を習得する。そして、簡単な英文を聞いて理解し、それを書くことができる力を養う。また、効果的な英語の勉強方法も身に付ける。(辞書のひき方や単語の覚え方など)		
学期	月	学習内容	学習のねらい・目標
前期	4	オリエンテーション 中学の復習 (be 動詞)	主語によって be 動詞(am, is, are)のどれを使うのか、正しく使い分けができる。
	5	中学の復習 (一般動詞) 基礎英単語	主語によって一般動詞の形が変わることを理解する。中学で学ぶ基本の動詞を 30 個は覚える。
	6	中学の復習 (be 動詞・一般動詞の否定文)	否定文にするときの not を付ける位置を学ぶ。 I'm not, you aren't などの省略形や、don't や doesn't の使い分けを理解する。
	7	中学生からの復習 (be 動詞・一般動詞の疑問文)	疑問文の基本的なルール、そして受け答えの方法を学ぶ。疑問文を使って簡単な会話ができるようになる。
	8		
9	中学の復習 (代名詞・形容詞・副詞)	I, my, me など主格・所有格・目的格の代名詞を覚える。基本的な形容詞、副詞の英単語を覚える。	

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標
後期	10	中学の復習 (疑問詞で始まる疑問文)	who, which, what, where, when, how から始まる質問を聞き取ることができ、答えることができるようにする。
	11	中学の復習 (複数形、命令文、代名詞の変化)	間違いやすい複数形のつづり、数を尋ねる文、命令文、代名詞の目的格の用法を学ぶ
	12	中学の復習 (現在進行形)	現在形と進行形のニュアンスの違いを理解する。
	1	中学の復習 (助動詞の can)	「～できる」という表現を使って、自由に英作文ができるようにする。
	2	中学の復習 (過去形)	過去形を使って日記を書けるようにする。 不規則に変化する動詞を学ぶ。
	3	中学の復習 (まとめ)	
学習上の留意点		主にプリント学習で、自分のペースで勉強を進めていく。プリントの問題を何度も間違え、自分の力で答えを導かせるよう促す。リスニングにおいては、付属 CD を聞かせて、聞こえてくる英文を書かせるトレーニング(ディクテーション)を通して聞く力・書く力を養わせる。	
評価の観点			評価方法
主体的に学習に取り組む態度	積極的に英語を学び、何度間違えても自分で正解まで辿り着こうとする。何度も英語を聞こうとする。		<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・授業中の態度 ・ノート・レポートの評価 ・授業への取り組み 以上4点を総合的に判断し、5段階で評価する。
思考・判断・表現	日本語と英語の違いを比較して、言語に関する視野を広げ、日本語への認識を深める。		
知識・技能	中学英文法を使って自由に英文を作ることができる。英語を聞いて、意味を理解することができる。英文を正しい発音で読むことができる。 中学英文法の基礎知識を身につける。学んだ英単語の意味と発音を習得し、使いこなすことができる。		